

東京都立淵江高等学校 令和3年度 年間授業計画

教科・科目	数学・数学 I	単位数	2	対象学年・組	第2学年必修選択
使用教科書		教科担 当者名	加地		
使用教材	STAGE 数学 I ①②③ STAGE 数学A①				

学期	月	予定 時数	指導内容		具体的な指導目標	評価の観点・方法
1 学 期	4	21	1章 数と式	式の 1節 計算	1 整式 2 整式の加法・減法・乗法 3 因数分解	2次の乗法公式及び因数分解の公式の理解を深め、式を多面的に見たり目的に応じて式を適切に変形したりする。
	5			実数 2節	1 実数 2 根号を含む式の計算	数を実数まで拡張する意義を理解し、簡単な無理数の四則計算をする。
	6			1次 3節 不等式	1 不等式の性質 2 1次不等式 3 1次不等式の応用	不等式の解の意味や不等式の性質について理解し、1次不等式の解を求めたり1次不等式を事象の考察に活用したりする。
	7					
2 学 期	9	24	3章 2次関数	その 2次 1節 関数と グラフ	1 関数 2 2次関数 3 2次関数の最大・最小 4 2次関数の決定	事象から2次関数で表される関係を見出す。また、2次関数のグラフの特徴について理解する。2次関数の値の変化について、グラフを用いて考察したり最大値や最小値を求めたりする。
	10			2次 2節 方程式と 不等式	1 2次方程式 2 2次関数のグラフとx軸の共有点 3 2次不等式 4 2次不等式の応用	2次方程式の解と2次関数のグラフとの関係について理解すると共に、数量の関係を2次不等式で表し2次関数のグラフを利用してその解を求める。
	11					
	12					
3 学 期	1	18	4章 図形と計量	鋭角の 1節 三角比	1 直角三角形と三角比 2 直角三角形の辺と角 3 三角比の相互関係	鋭角の三角比の意味と相互関係について理解する。
	2			三角 2節 比の 拡張	1 三角比と座標 2 三角比の性質	三角比を鈍角まで拡張する意義を理解し、鋭角の三角比の値を用いて鈍角の三角比の値を求める。
				三角 3節 形への 応用	1 正弦定理 2 余弦定理 3 三角形の面積 4 空間図形の計量	正弦定理や余弦定理について理解し、それらを用いて三角形の辺の長さや角の大きさを求める。
	3					

関心・意欲・態度
数学的な見方や考え
表現・処理
知識・理解
の4観点を、
授業中の活動状況
課題等提出物の内容
確認テストの達成度合
定期考査の成績
によって
総合的に評価する。